

新型コロナウイルス感染症防止に伴う 臨時休業について

校長 柴田 禎弘

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、春休みまで臨時休業となりました。突然の対応に保護者の皆様、地域の皆様にも多大な御心配や御迷惑をおかけしています。

修了式は行いませんが、卒業式は、実施予定です。簡素化し、来賓も御祝辞をいただく方のみでの参加としました。5年生も感染拡大防止の観点から参加は止めました。6年生の子供たちはそれでも一生懸命に卒業式の練習をしています。そのけなげな姿に子供たちの確かな成長を感じています。

新型コロナウイルスですが、小学生も含み若い世代は感染しても重症化する可能性は低いということが報じられています。しかし、潜伏期間が長く、感染しても風邪のような軽い症状のため、知らず知らずのうちに、感染を拡大させてしまう可能性が大きいと報道されています。そして、高齢者や基礎疾患を有する方々については、重症化する危険性が高いとのこと。ワクチンも開発されていない状況とあわせて考え、この臨時休業に当たって、「人の集まる場所へは行かない」「風邪の症状があるときは家から出ない」「手洗いや咳エチケットを徹底する」等を子供たちには指導しました。

臨時休業中の生活について、子供たちには、まず、学習について各学年で内容を指導をしました。また、袋井西小の伝統「明るい挨拶 読書 掃除」を家でも発揮してほしいとお願いしました。更に、ウィルスへの免疫力をつけるために、規則正しい生活やバランスのとれた食事、適度な運動も大切になることを話しました。

子供たちが自分で考え、自分でよりよい行動する機会をととらえ、ぜひ、御家庭でも温かく見守りながらアドバイスをお願いいたします。また、御家族での外出等については、一律に学校で規制することはありませんので、各御家庭の判断、責任の下、対応をお願いいたします。

臨時休業中も、職員は、通常の勤務をします。必要に応じ家庭訪問をしたり、学校メールや電話で連絡をとったり、できるだけのことをします。学校ホームページでも情報を発信します。何か困ったこと、心配なことがありましたら、学校へ御連絡ください。